

2025 年 06 月

「三焦」の中医学概念及び臨床応用

上海中医薬大学付属日本校 陳 雷

一、中医学の「三焦」とは

(一)「三焦」の定義

1. 字義と特徴 ①「焦、火所傷也。」 『説文解字』 ②「凡氣因火変則為焦。」『素問』
2. 構成 「上焦」・「中焦」・「下焦」

(二)「三焦」の形態と位置

1. 形態 「有形論」 袋のような
「無形論」 概念的なもの
「多形論」 上焦如霧 中焦如漚 下焦如瀆
2. 位置 ・上焦⇒胸部
・中焦⇒上腹部
・下焦⇒下腹部

(三)「三焦」の生理機能

1. 総括 ①水穀の運化 ②原気の別使、諸気を統括する ③水液の通路
2. 具体 ・上焦：気の昇発と宣散を主る。
・中焦：水穀運化、気血生成を主る。
・下焦：尿と糟粕の排泄を主る。

二、「三焦」の中医学臨床応用

(一) 診察弁証の応用

1. 三焦弁証
 - ①上焦病証（温病初期） 風熱襲表・邪熱壅肺・熱閉心包
 - ②中焦病証（温病中期） 陽明燥熱・湿熱蘊脾
 - ③下焦病証（温病末期） 肝腎陰虚・陰虚風動
2. 三焦経弁証
「是主気所生病」
難聴、喉脹、喉痛、汗出、耳の後から肩、上肢、薬指まで痛み

(二) 治療養生の応用

1. 方薬療法

①薬 黄芩（上焦） 黄連（中焦） 黄柏（下焦） 梔子（三焦）

②方剤 治上焦の方剤：桑菊飲・麻杏石甘湯・清宮湯・安宮牛黄丸 など

治中焦の方剤：白虎湯・大承気湯・三仁湯・連朴湯 など

治下焦の方剤：黄連阿膠湯・復脈湯・大定風珠

2. 経絡腧穴療法

手少陽三焦経：陽池穴・外関穴 三焦：三焦俞 石門

①上焦 手太陰肺経・手少陰心経・手厥陰心包経

太淵穴・列缺穴・尺澤穴・神門穴・内関穴 勞宮穴

②中焦 足陽明胃経・足太陰脾経

足三里 豊隆穴 上巨虚穴 下巨虚穴 太白穴 公孫穴

③下焦 足少陰腎経・足厥陰肝経

三陰交穴 太谿穴 太衝穴 神闕穴 氣海穴 関元穴

3. 導引（気功）療法

①動功 双手托天理三焦（八段錦）

②吐納 嘻字吐気法（六字訣）